

# 高島 千敬

たかしま かずのり

高島 千敬 Takashima Kazunori

健康科学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻 准教授

E-mail : takashima☆hcu.ac.jp “@”マークを“☆”にかえてあります。

## 学歴・資格

### <学歴>

広島修道大学 人文学部 人間関係学科 教育学専攻 卒業

大分リハビリテーション専門学校 作業療法士科 卒業

神戸大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 博士課程 満期退学

### <資格>

専門作業療法士（がん）、認定作業療法士、呼吸療法認定士、呼吸ケア指導士、心臓リハビリテーション指導士、学芸員、福祉用具プランナー、障害者スポーツ指導員（初級）、厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会修了、広島県地域リハビリテーション専門職等人材育成研修修了、障害学生支援実務者育成研修会「基礎プログラム」、「応用プログラム」修了、腎臓リハビリテーションガイドライン講習修了、両立支援コーディネーター基礎研修修了

## 主要職歴

平成 11 年 4 月～平成 12 年 3 月	倉敷平成病院 リハビリテーション科
平成 12 年 4 月～平成 27 年 9 月	大阪大学医学部附属病院 医療技術部 リハビリテーション部門
平成 27 年 10 月～令和 3 年 3 月	広島都市学園大学 健康科学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻 講師
令和 3 年 4 月～現在に至る	同 准教授

## 専門分野

身体機能作業療法学、作業療法評価学、日常生活援助学、内部障害作業療法学、公衆衛生学、機能代償学、チーム医療論、社会保障制度論

## 主な担当科目

### 学部

作業療法評価学、身体機能作業療法学Ⅰ・Ⅱ、身体機能作業療法学演習Ⅰ・Ⅱ、日常生活援助学、身体機能評価学実習、基礎作業学、関係法規、作業療法特論、チーム医療論、臨床実習指導、フレッシュマン SGL、生活支援計画論、見学実習、基礎臨床実習、総合臨床実習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究

## 大学院

地域生活支援学特論、地域生活支援学演習、チーム医療論

## 研究テーマ

---

- 呼吸器、心大血管疾患への日常生活活動指導の有用性の検証
- パーキンソン病における日常生活活動の支援・非運動症状とQOLの関連性の検討
- 緩和ケアが必要となる時期におけるリハビリテーションの有用性の検証
- 下肢関節手術後の運転再開時期の検討
- 臨床実習における性格傾向の影響
- 呼吸器・心大血管疾患、その他の内部障害の作業療法教材の開発
- 血液透析患者のADL、QOLの検討
- 医療系大学生における睡眠負債と学業成績の検討
- 一般市民における手指衛生の実態
- オンラインによる専門教育の質の検討

## ひとこと

---

作業療法士は、対象者のよりよい生き方を支援するために、心身機能へのアプローチはもとより、食事や更衣などの身の回り動作、家事や職業に関連した幅広い活動の拡大を支援するリハビリテーション職種です。

また、2013年にオックスフォード大学のマイケル・A・オズボーン氏が発表した「雇用の未来」の中で、人工知能に置き換えられない、20年後も生き残る仕事の第6位にランクインしています。

現在、作業療法士はその8割が医療機関で勤務していますが、今後は地域での活躍も期待されます。まだまだ作業療法士の数は充足していない状況ですので、自ら学び現場で活躍できる人材を養成していきます。

## その他（所属学会・団体）

---

日本作業療法士協会（理事）、日本リンパ浮腫学会（理事）、日本リハビリテーション医学会、日本フットケア・足病医学会 リハビリテーション推進委員会（委員）、日本呼吸ケア・リハビリテーション学会、日本心臓リハビリテーション学会、日本緩和医療学会、日本内部障害作業療法研究会（代表）、日本下肢慢性創傷の予防・リハビリテーション研究会（副代表）、日本作業療法教育研究会、日本がんの作業療法懇話会、日本ハンドセラピー学会、日本高次脳機能障害学会、日本神経心理学会、日本リハビリテーション工学協会 等

## 研究活動

---

### 著書

- 1) 心臓リハビリテーション第2版（共著）医歯薬出版株式会社 令和5年2月
- 2) PT・OT ビジュアルテキスト「ADL」第2版（共著）羊土社 令和3年11月
- 3) Crosslink basic リハビリテーションテキスト リハビリテーション医学（共著）メジカルビュー社、令和3年9月
- 4) 図解作業療法技術ガイド 第4版—根拠と臨床経験にもとづいた効果的な実践のすべて（共著）文光堂 令和3年2月
- 5) レクリエーション 第3版 活動と参加を促すレクリエーション（共著）三輪書店 令和3年2月
- 6) 動画でわかる 呼吸リハビリテーション 第5版（共著）中山書店 令和2年12月

- 7) がんのリハビリテーション (編集協力・共著) 医学書院 平成 30 年 4 月
- 8) 作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 老年期作業療法学 (共著) メジカルビュー社 平成 29 年 1 月
- 9) 身体領域の作業療法 第 2 版 (共著) 中央法規 平成 28 年 9 月
- 10) 作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 地域作業療法学 (共著) メジカルビュー社 平成 28 年 9 月
- 11) 動画でわかる 呼吸リハビリテーション 第 4 版 (共著) 中山書店 平成 28 年 2 月
- 12) PT・OT ビジュアルテキスト「ADL」 (共著) 羊土社 平成 27 年 10 月
- 13) パーキンソン病に対する標準的理学療法介入 (共著) 文光堂 平成 26 年 1 月
- 14) 心臓リハビリテーション (共著) 医歯薬出版社 平成 25 年 7 月
- 15) 緩和ケアが必要となる時期のがんのリハビリテーション (共著) 中山書店 平成 25 年 7 月
- 16) 作業療法技術ガイド 第 3 版 呼吸器疾患、悪性腫瘍 (共著) 文光堂 平成 23 年 12 月
- 17) OT 臨地実習ルートマップ、呼吸器疾患 (共著) メジカルビュー社 平成 23 年 4 月
- 18) 標準作業療法学 臨床実習とケーススタディー 第 2 版 (共著) 医学書院 平成 23 年 3 月
- 19) 極める 最新呼吸リハビリテーション (編著) 南江堂 平成 22 年 10 月
- 20) 現場の疑問に答える 心臓リハビリ徹底攻略 Q&A (共著) 中外医学社 平成 22 年 7 月
- 21) 摂食・嚥下障害への作業療法アプローチ (共著) 医歯薬出版社 平成 22 年 5 月
- 22) 呼吸リハビリテーション mini (共著) 中外医学社 平成 22 年 4 月
- 23) 現場の疑問に答える 呼吸リハビリ徹底攻略 Q&A (共著) 中外医学社 平成 21 年 6 月
- 24) 作業療法学全書 作業治療学 1 身体障害 (共著) 協同医書出版 平成 20 年 10 月
- 25) 考える作業療法 (共著) 文光堂 平成 20 年 6 月
- 26) 作業療法学全書 作業治療学 3 日常生活活動 (共著) 協同医書出版 平成 20 年 4 月
- 27) パーキンソン病患者さんのための住まいの工夫 (共著) 星和書店 平成 16 年 5 月

---

## 学術論文

- 1) リンパ浮腫実態調査 (共著) : 高島千敬, 田尻寿子, 吉澤いづみ, 中村春基: 日本リンパ浮腫学会雑誌 第 4 巻第 1 号、15-18、令和 5 年 4 月
- 2) 僧帽筋麻痺に対する Eden-Lange 変法による筋移行術後リハビリテーションの 1 例 (共著) : 勝山このみ, 高島千敬, 奥結季恵, 田中啓之, 村瀬剛: 作業療法 41 巻 5 号、586-590、令和 4 年 10 月
- 3) 【脳卒中の作業療法 最前線】総論 脳卒中を取り巻く社会保障制度 リハビリテーションに関連する医療保険・介護保険制度を中心に (単著) : 作業療法ジャーナル 55 巻 8 号、740-746、令和 3 年 7 月
- 4) フットケア・足病医学 一歩行・生活を守るチーム医療の確立— 作業療法の立場から (単著) : 週刊医学のあゆみ vol.278 No3、19-21、令和 3 年 7 月
- 5) がんのリハビリテーションと緩和ケア —その人らしさを大切に— 緩和ケア病棟におけるリハビリテーションの現状と課題 (単著) : ホスピス緩和ケア白書 2021、7-14、令和 3 年 4 月 6 日
- 6) わが国の呼吸リハビリテーションにおける作業療法報告のシステムティック・レビュー 呼吸器リハビリテーション料への職名追記からの 10 年間(共著) : [藤本侑大、島崎 寛将、納富 敦子、谷口 小百合、高島千敬] : 作業療法 38 巻 5 号、585-592、令和元年 10 月
- 7) 平成 30 年度 診療報酬・介護報酬同時改定と今後の課題 (単著) : 新潟県作業療法士会学術誌 Vol.13、10-16、平成 31 年 3 月

- 8) 【内部障害と作業療法】内部障害を考慮した地域支援の充実を! (単著) : 日本作業療法士協会誌 79号、26-28、平成 30 年 10 月
- 9) 【ICU における早期リハビリテーション-有用性、方法、モニター、開始・中止基準-】ICU における作業療法の有用性、方法、モニター、開始・中止基準 (共著) [藤本侑大、澤野宏隆、高橋哲也、高島千敬] : ICUとCCU42 巻 3 号、165-171、平成 30 年 3 月
- 10) 作業療法臨床実習指針-2018- ・ 作業療法臨床実習の手引き-2018- (共著) 日本作業療法士協会、平成 30 年 3 月
- 11) 下肢慢性創傷のリハビリテーションと多職種連携 (共著) [河辺信秀、高島千敬、大平吉夫、他]日本下肢救済・足病学会誌 Vol.9 No.3、175-184、平成 29 年 9 月
- 12) 神経免疫疾患治療とリハビリテーション update 神経免疫疾患の作業療法 (単著) MEDICAL REHABILITATION 213 号、62-68、平成 29 年 8 月
- 13) リンパ浮腫と作業療法 平成 28 年度診療報酬改定におけるリンパ浮腫関連項目の概要 (単著) 作業療法ジャーナル 51 巻 4 号、314-318、平成 29 年 4 月
- 14) 活動の拡大と参加の促進に向けた内部障害者への作業療法の普及戦略 (単著) 北海道作業療法 34 巻 1 号、2-8、平成 29 年 2 月
- 15) 教育方法論ワークショップ「コンピテンシー」 (共著) [酒井ひとみ、藪脇健司、伊藤健次郎、高島千敬] 作業療法教育研究 16 巻 1 号、17-22、平成 28 年 12 月
- 16) パーキンソン病患者における非運動症状を考慮した作業療法介入の検討 (共著) [勝山このみ、高島千敬、小仲 邦、阿部和夫]臨床作業療法 Vol.12 No.5、460-461、平成 27 年 12 月
- 17) 【内部障害への作業療法-リスク管理に留意して】重症度別内部障害への作業療法 (単著) 作業療法ジャーナル 50 巻 3 号、221-227、平成 28 年 3 月
- 18) 【リハビリテーション医療における呼吸器診療】呼吸リハビリテーションにおける ADL・IADL トレーニング (単著) MEDICAL REHABILITATION 189 号、137-144、平成 27 年 10 月
- 19) 月間質性肺炎における IADL トレーニングの検討～掃除課題における前後検討から～ (共著) [高島千敬、井上 悟、島津健吾、山本祐子、阿部和夫]作業療法 33 巻 5 号、459-466、平成 26 年 10 月
- 20) リンパ浮腫に関わる作業療法の実態調査報告と「リンパ浮腫指導管理料」算定職種追記への取り組み (共著) [中村 春基、山本 伸一、高島千敬] リンパ学 37 巻 1 号、40-42、平成 26 年 6 月
- 21) 【OT の臨床実践に役立つ理論と技術-概念から各種応用まで】内部障害に関するもの 心臓リハビリテーション (単著) 作業療法ジャーナル 47 巻 7 号、729-735、平成 25 年 6 月
- 22) 【痛みと作業療法】痛みに対する作業療法の評価と実践 (単著) 作業療法ジャーナル 47 巻 1 号、22-29、平成 25 年 1 月
- 23) 作業療法のリスクマネジメント 維持期における作業療法のリスクマネジメント (共著) [坪田裕美子、高島千敬、辻 哲朗]作業療法ジャーナル 46 巻 10 号、1323-1330、平成 24 年 9 月
- 24) 作業療法のリスクマネジメント 急性期における作業療法のリスクマネジメント (単著) 作業療法ジャーナル 46 巻 9 号、1221-1228、平成 24 年 8 月
- 25) 【実践!循環器作業療法】心臓疾患に対する作業療法教育の普及・促進に向けて (単著) 作業療法ジャーナル 46 巻 1 号、8-11、平成 24 年 1 月
- 26) 【内部障害に対して作業療法は何かできるのか?】内部障害に対する作業療法の成果 (単著) 作業療法

ジャーナル 44 巻 8 号、798-802、平成 22 年 7 月

- 27) 【がんの作業療法「生活を支援するため」に OT ができること】がんに対する作業療法の現状と今後の課題 (単著) 作業療法ジャーナル 44 巻 2 号、102-105、平成 22 年 2 月
- 28) 在宅脊髄小脳変性症患者の転倒に関する実態調査 質問紙調査から (共著)〔濱田祐子、高島千敬、井上 悟、島津健吾、阿部和夫〕作業療法ジャーナル 43 巻 9 号、1070-1078、平成 21 年 8 月
- 29) 人工股関節置換術前後の作業遂行能力の推移の検討 Assessment of Motor and Process Skills を用いた検証 (単著) 作業療法 27 巻 4 号、416-422、平成 20 年 8 月
- 30) 心大血管疾患領域における作業療法の実態調査 (共著)〔高島千敬、東 祐二、中村春基、杉原素子〕心臓リハビリテーション 13 巻 1 号、173-175、平成 20 年 1 月
- 31) 呼吸器疾患における Assessment of Motor and Process Skills の応用 特発性間質性肺炎における経験から (共著)〔高島千敬、松尾善美、齋藤さわ子、井上 悟、阿部和夫、南 正人、他〕日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 17 巻 1 号、71-75、平成 19 年 4 月
- 32) パーキンソン病患者における自動車運転の実態調査 (共著)〔高島千敬、阿部和夫、井上 悟、階堂三砂子、小口 健、川又敏男〕総合リハビリテーション 35 巻 2 号、183-188、平成 19 年 2 月
- 33) 在宅パーキンソン病患者における転倒 アンケート調査から (共著)〔小浦 綾乃、高島千敬、内山 昌子、松尾善美、阿部和夫〕作業療法、24 巻 6 号、593-600、平成 17 年 12 月
- 34) 肺移植術前後における作業療法-移植適応評価入院時から術後の社会復帰まで (共著)〔高島千敬、松尾善美、内山昌子、小浦綾乃、井上 悟、南 正人、他〕総合リハビリテーション 33 巻 12 号、1159-1165、平成 17 年 12 月
- 35) 進行性核上性麻痺の臨床像と作業療法の視点 在宅調整を必要とした症例の検討から (共著)〔高島千敬、内山 昌子、松尾善美、井上 悟、阿部和夫〕作業療法 23 巻 4 号、354-364、平成 16 年 8 月
- 36) 高齢下肢切断者のリハビリテーションにおける作業療法士の役割 カナダ作業遂行測定を使用した股関節離断症例の経験より (共著)〔高島 千敬、高木 啓至、内山 昌子、岸 秀典、井上 悟〕作業療法 22 巻 6 号、569-576、平成 15 年 12 月
- 37) 肺移植後の社会復帰に向けて 脳死両側片肺移植患者への作業療法の介入 (共著)〔高島千敬、松尾善美、井上 悟、南 正人、松田暉、三好新一郎〕日本呼吸管理学会誌 12 巻 3 号、330-333、平成 15 年 3 月

他 12 件

---

#### 外部評価委員 等

- 1) 理学療法士・作業療法士国家試験 試験作成委員 2018 年～
  - 2) リハビリテーション医療における安全管理・推進のためのガイドライン：公益社団法人 日本リハビリテーション医学会 リハビリテーション医療における安全管理・推進のためのガイドライン策定委員会・編：2018 年 11 月 15 日発行
  - 3) 腎臓リハビリテーションガイドライン：日本腎臓リハビリテーション学会・編、2018 年 6 月 10 日発行
  - 4) リンパ浮腫診療ガイドライン 2018 年度版：日本リンパ浮腫学会・編、2018 年 3 月 10 日発行
-

## 査読・研究協力等

- 1) 令和3, 4年度(2022年度)厚生労働科学研究費補助金(がん対策推進総合研究事業) がんリハビリテーションの均てん化に資する効果的な研修プログラム策定のための研究 研究協力者
- 2) Asia Pacific Occupational Therapy Congress 査読 令和2年
- 3) 日本リハビリテーション医学会学術集会演題査読 平成30年～
- 4) 作業療法ジャーナル 編集協力者 平成24年～
- 5) 日本作業療法士協会 学会演題査読 平成22年～
- 6) 日本作業療法士協会 学術誌「作業療法」編集協力者 平成21～26年

---

## その他(報道等)

### <メディア出演>

テレビシンポジウム「パーキンソン病とつきあう」、NHK Eテレ、平成26年9月22日放映

### <新聞記事>

アルコール消毒は正しく：中国新聞、令和4年2月6日 朝刊

---

### <講演>

- 1) 足病患者のリハビリテーション—診療報酬獲得の経緯と課題：第3回日本フットケア・足病医学会年次学術集会：令和5年2月12日(奈良市)
- 2) 診療報酬改定の経緯、腎臓リハビリテーションガイドライン：一般社団法人 日本作業療法士協会 令和4年度診療報酬改定対応研修会 ～透析時運動指導等加算～：令和4年12月18日(オンライン)
- 3) 診療報酬改定の経緯：一般社団法人 日本作業療法士協会 令和4年度診療報酬改定対応研修会 ～運動器リハビリテーション料の対象疾患への糖尿病足病変の追記～：令和4年12月3日(オンライン)
- 4) 呼吸ケア・リハビリテーションにおける作業療法士の役割 日本作業療法士協会における呼吸ケアに対する現状と課題：第32回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会、令和4年11月11日(千葉市)
- 5) 下肢慢性創傷患者の臨床現場でのフレイル介入 ～生活機能～：第1回日本フットケア・足病医学会年次学術集会 令和2年12月5日(横浜市)
- 6) 【リンパ浮腫の基礎と臨床実践～生活・参加に繋がる作業療法士のアプローチ～】：第54回日本作業療法学会 令和2年9月25～27日(新潟市)
- 7) 緩和ケア病棟でのリハビリテーションの実態調査結果報告：第4回がんの緩和ケアに関するリハビリテーション専門職研修会：令和2年2月8日(大阪市)
- 8) 内部障害の作業療法の基礎から実践：石川県作業療法士会、令和元年12月8日(金沢市)
- 9) 身体機能の維持と転倒予防のために必要な住まいの環境整備：ふじの会(患者会)、全国パーキンソン病友の会広島県支部、令和元年10月12日(広島市)
- 10) 足病患者に対する作業療法の現況：第11回日本下肢救済・足病学会 関連職コラボセッション、令和元年6月29日(神戸市)
- 11) 「下肢慢性創傷のリハビリテーションが普及するために必要なこと—診療報酬について—」保険収載に至った作業療法関連の要望活動の経験から：第5回下肢慢性創傷の予防・リハビリテーション研究会、令和元年6月30日(神戸市)
- 12) 肺がんの作業療法：一般社団法人 日本作業療法士協会 がん専門作業療法士研修会 令和元年6

月 1 日（大阪市）

- 13) 腎機能障害者に対するリハビリテーション –作業療法士の立場から–：第 9 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会 ジョイントシンポジウム 6、平成 31 年 3 月 10 日（別府市）
- 14) 足病変の進展予防に必要な作業療法士の臨床課題、シンポジウム 10 足病変の発症・進展予防とリハビリテーション（臨床課題と人材育成）：第 17 回日本フットケア学会年次学術集会、平成 31 年 2 月 10 日（名古屋市）
- 15) 肺がんの作業療法：一般社団法人 日本作業療法士協会 がん専門作業療法士研修会 平成 30 年 12 月 15 日（東京都）
- 16) 診療報酬・介護報酬の同時改定を受けて：平成 30 年度 第 2 回 山口県作業療法士会 岩国地区別勉強会、平成 30 年 10 月 10 日、岩国市医療センター医師会病院
- 17) 一人暮らしふれあい会「健やかに暮らすために生活を見直してみよう！」：平成 30 年 3 月 11 日 沼田老人いこいの家
- 18) 沼田町ふるさと祭り 健康教室：平成 29 年 11 月 19 日 広島市沼田公民館
- 19) 高齢者・脳卒中者の実用的 A D L 向上に向けた排尿障害の評価と対応：一般社団法人 日本作業療法士協会 重点課題研修 平成 29 年 8 月 26-27 日（東京都）
- 20) 内部障害に伴う合併症への作業療法～栄養障害や下肢病変の評価と介入、多職種協同における実践力の習得～：一般社団法人 日本作業療法士協会 重点課題研修 平成 29 年 8 月 5-6 日（岡山県）
- 21) 難病に対する作業療法：一般社団法人 日本作業療法士協会 重点課題研修 平成 29 年 6 月 24-25 日（福岡市）
- 22) 第 3 回日本下肢慢性創傷の治療・リハビリテーション研究会「下肢慢性創傷を合併した透析患者の生活機能と QOL を考える」平成 29 年 5 月 26 日（福岡市）
- 23) 第 21 回鹿児島県作業療法学会 教育講演「内部障害者を支援する作業療法」平成 29 年 3 月 5 日（鹿児島市）
- 24) 第 28 回福岡県作業療法学会 教育講演「重複障害時代における内部障害に対する作業療法の実践」平成 29 年 2 月 19 日（宗像市）
- 25) 呼吸器・循環器疾患への作業療法：一般社団法人 広島県作業療法士会 中南部地区学術部 平成 29 年 1 月 22 日（東広島市）
- 26) 心大血管疾患に対する作業療法：一般社団法人 日本作業療法士協会 重点課題研修 平成 28 年 12 月 3-4 日（静岡市）
- 27) 滋賀県立リハビリテーションセンター研修会 難病コース「パーキンソン病における生活環境整備の実際～日常生活活動から生活環境を考える～」平成 28 年 11 月 13 日
- 28) 第 50 回日本作業療法学会 基調講演「活動の拡大と参加の促進に向けた内部障害者への作業療法の普及」平成 28 年 9 月 10 日（札幌市）
- 29) 呼吸器疾患に対する作業療法：一般社団法人 日本作業療法士協会 重点課題研修 平成 28 年 8 月 20-21 日（仙台市）
- 30) 第 2 回日本下肢慢性創傷の治療・リハビリテーション研究会「リハビリテーションスタッフの下肢救済への参画を探る 作業療法士の立場より」平成 28 年 5 月 28 日（東京都）
- 31) 平成 28 年度診療報酬改定と作業療法の対応：一般社団法人 新潟県作業療法士会 総会研修会

平成 28 年 5 月 22 日

32) 現職者研修「内部障害、がん」：一般社団法人 広島県作業療法士会 平成 28 年 2 月 27 日

---

<学会発表>

- 1) 一般市民への手指衛生に関する啓発活動の検討：第 56 回日本作業療法学会、令和 4 年 9 月 18 日（京都市）
- 2) リンパ浮腫治療に関与する作業療法士の実態調査：高島千敬、田尻寿子、吉澤いづみ、中村春基：第 5 回日本リンパ浮腫学会総会、令和 4 年 3 月 12 日（名古屋市）
- 3) 市中における手指衛生の実態調査：第 80 回日本公衆衛生学会総会、令和 3 年 12 月 21～23 日（東京都）
- 4) レジリエンスを高める学内教育の検討～緊急事態宣言下における学生のレジリエンスと自己効力感の検討から～：第 55 回日本作業療法学会 令和 3 年 9 月 10～11 日（仙台市）
- 5) 日本作業療法学会における「がん」関連演題報告の現状と課題 ―がん患者リハビリテーション料新設から 10 年間の経過―：藤本侑大、藤井美希、高島千敬、納富敦子、田宮大也：第 55 回日本作業療法学会 令和 3 年 9 月 10～11 日（仙台市）
- 6) 実習前後の客観的臨床能力試験結果と学生の認識：第 54 回日本作業療法学会 令和 2 年 9 月 25～27 日（新潟市）
- 7) わが国における呼吸器リハビリテーション料算定開始後 10 年間の作業療法報告のシステムティック・レビュー：藤本侑大、藤井美希、納富敦子、谷口小百合、高島千敬：第 54 回日本作業療法学会 令和 2 年 9 月 25～27 日（新潟市）
- 8) 洗体動作の工夫による呼吸応答の変化：高島千敬、丹羽敦、第 57 回日本リハビリテーション医学会学術集会：令和 2 年 8 月 19-22 日（京都市）
- 9) 外来におけるがん患者への作業療法の実態調査：高島千敬、島崎 寛将、田尻 寿子、三澤 一登、第 2 回秋季リハビリテーション医学会学術集会 令和元年 11 月 16 日（静岡市）
- 10) がん患者への外来における作業療法の実態調査：島崎 寛将、高島千敬、田尻 寿子、三澤 一登、第 25 回日本緩和医療学会学術集会 令和元年 6 月 22 日（横浜市）
- 11) 僧帽筋麻痺に対する Eden-Lange 変法による筋移行術後のリハビリテーションの 1 例：勝山このみ、高島千敬、奥 結季恵、田中啓之、村瀬 剛、第 53 回日本作業療法学会、令和元年 9 月 7 日（福岡市）
- 12) 作業療法学生における睡眠負債の実態調査：高島千敬、丹羽 敦、第 53 回日本作業療法学会、令和元年 9 月 7 日（福岡市）
- 13) 実験的胸部拘束時の物干し活動における作業環境の違いによる生体反応の検討：高島千敬、丹羽敦：日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会 平成 30 年 11 月 10 日（千葉県）
- 14) 実験的胸腹部拘束時の物干し動作による生体反応と自覚症状の変化：高島千敬、丹羽 敦：第 5 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 中国・四国支部学術集会（山口県）
- 15) 人工股関節全置換術後の自動車運転―ドライビングシミュレーターを用いて―：奥 結季恵、高島千敬、勝山このみ・他：第 51 回 日本作業療法学会 平成 29 年 9 月 23 日（東京都）
- 16) パーキンソン病患者における―前頭葉機能が転倒に与える影響―：勝山このみ、高島千敬、奥 結季恵・他：第 51 回 日本作業療法学会 平成 29 年 9 月 23 日（東京都）



- 17) 心疾患術後のADL・IADLトレーニングは退院後も活かされているのか：大野 実、高島千敬、菊田浩一：第50回 日本作業療法学会 平成28年9月9日（札幌市）
- 18) 当院呼吸器センターにおける多職種連携包括的呼吸リハビリテーションへの取り組み：第25回 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会：中西美貴、井口和江、高島千敬・他：平成27年10月15日（浦安市）
- 19) 介護保険利用により在宅復帰が可能になった心大血管疾患患者に対する作業療法介入：第21回日本心臓リハビリテーション学会学術集会：大野 実、高島千敬、加藤孝則、奥山英策：平成27年7月18日（福岡市）
- 20) 平成26年度診療報酬改定後の心大血管疾患リハビリテーションへの作業療法士参入調査：第21回日本心臓リハビリテーション学会学術集会：高島千敬、山本伸一、梶原幸信、中村春基：平成27年7月18日（福岡市）
- 21) クラリネット奏者のフォーカル・ジストニアに対する作業療法：第49回 日本作業療法学会：高島千敬、奥結季恵、小仲 邦、望月秀樹：平成27年6月19日（神戸市）
- 22) 人工股関節全置換術後の浴槽動作 –術後早期からの自立を目指して–：奥結季恵、高島千敬、藤本侑大・他：第49回 日本作業療法学会：平成27年6月20日（神戸市）
- 23) パーキンソン病患者における非運動症状を考慮した作業療法介入の検討：勝山このみ、高島千敬、小仲 邦、阿部和夫：第49回 日本作業療法学会：平成27年6月20日（神戸市）
- 24) 大脳皮質基底核変性症の患者に対するボツリヌス療法併用下での表面電極型刺激装置(NESS H200)使用の検討：第52回 日本リハビリテーション医学会学術集会：奥 結季恵、高島千敬、藤本侑大・他：平成27年5月28日（新潟市）
- 25) パーキンソン病患者における作業療法の有用性の検証：高島千敬、奥 結季恵、藤本侑大・他：第56回 日本神経学会、平成27年5月20日（新潟市）

---

<国際学会発表>

- 1) T.Tsuji,Y.Kumagai,K.Takashima,et al. : ,Promotion of lymphedema treatment in Japan: Education and training activities for lymphedema therapists, Multinational Association of Supportive Care in Cancer Congress,2019
- 2) Kazunori Takashima,Kazuo Abe:Instrumental activities of daily living training for Parkinson’s disease::Occupational therapy for interstitial pneumonia patients,16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists,2014
- 3) Yudai Fujimoto,Kazunori Takashima,Yukie Oku,Yuri Sakamoto,Kuni Konaka:Occupational therapy for interstitial pneumonia patients,16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists,2014
- 4) Hisako Tajiri,Kazunori Takashima,Hiromasa Shimazaki,Izumi Yoshizawa,Shinichi Yamamoto:The current status of and future issues associated with the implementation of rehabilitation in palliative care units in Japan:16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists,2014
- 5) Kazunori Takashima,Kazuo Abe:Occupational therapy for the treatment of respiratory

disease: 15th International Congress of the World Federation of Occupational  
Therapists,2010

---

令和 5 年 3 月 31 日